

## 使用上の注意改訂のお知らせ

2016年2月

$\beta$ -ラクタマーゼ阻害剤配合抗生物質製剤  
**タゾピペ配合 静注用2.25 [CHM]**  
**タゾピペ配合 静注用4.5 [CHM]**  
注射用 タゾバクタム・ピペラシリン

製造販売(輸入)元  
株式会社 **ケミックス**  
横浜市港北区新横浜 2-15-10

謹啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のお引き立てを賜り厚く御礼申し上げます。

さて、この度、『タゾピペ配合静注用「CHM」2.25 g, 4.5 g』の【使用上の注意】を改訂致しますので、ご案内申し上げます。なお、改訂添付文書を封入した製品がお手元に届くまでには若干の日時を要しますので、今後のご使用に際しましては、下記改訂内容をご参照下さいますようお願い申し上げます。

今後とも、一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

謹白

記

### 1. 改訂内容 (下線 : 自主改訂)

改訂後	改訂前
<b>8. 臨床検査結果に及ぼす影響</b> (1) 現行通り (2) 現行通り (3) <u>本剤の投与により、侵襲性アスペルギルス症の診断に用いられる血清中アスペルギルス抗原(ガラクトマンナン)の検査では、偽陽性を呈することがあるので注意すること。</u>	<b>8. 臨床検査結果に及ぼす影響</b> (1) 省略 (2) 省略

### 2. 改訂理由

○自主改訂

「8. 臨床検査結果に及ぼす影響」の項：

外国においてタゾバクタム/ピペラシリンの投与により、侵襲性アスペルギルス症の診断に用いられる血清中アスペルギルス抗原(ガラクトマンナン)の検査で偽陽性を呈することがあると報告されているため、本剤においても検査結果に及ぼす影響について追記し、注意喚起することと致しました。

改訂内容は、日本製薬団体連合会発行の医薬品安全対策情報 (DSU) No.247 (2016年3月) に掲載される予定です。改訂後の添付文書は、医薬品医療機器総合機構ホームページ (<http://www.pmda.go.jp>) 並びに弊社ホームページ (<http://www.chemixjp.co.jp/>) に掲載しております。